

# 【自己評価】事業所用2024年度

事業所名 \*

リッキーガーデン名取駅前

環境・体制整備

1.利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

1.の改善目標、工夫している点など

必要に応じてパーテーションやマットにラインを引いて、視覚的に場面を区切り、集中して活動できるよう工夫しています。

2.利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

## 2.の改善目標、工夫している点など

必要な人員基準を満たして運営しています。

---

3.生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

## 3.の改善目標、工夫している点など

トイレや給湯室には扉、カーテンが設置されており、必要な時には使えて不要な時には集中の妨げにならないよう工夫しています。この他、靴箱から荷物入れ、手洗いなどの導線を見直し、引き続き工夫を重ねているところです。

---

4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

## 4.の改善目標、工夫している点など

活動中には換気を必ず行い、おやつや工作などでテーブルを使用する際には必ず消毒を実施しています。清掃も行い常に清潔になるよう取り組んでいます。

---

5.必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

5.の改善目標、工夫している点など

必要に応じてパーティションで空間を区切ったり、給湯室を利用して集団から個別の活動に取り組めるよう工夫しています。

---

業務改善

6.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

6.の改善目標、工夫している点など

朝礼や定例のスタッフミーティングを通して業務改善に取り組んでいます。

---

7.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業 \*  
務改善につなげているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

7.の改善目標、工夫している点など

常日頃から保護者様のお声を聞く機会を頂いており、都度、必要に応じて業務改善に取り組んでいます。

8.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

8.の改善目標、工夫している点など

朝礼やスタッフミーティングに加え、スタッフ面談を実施しながら意見等を集約し、業務改善の機会に取り入れています。

9.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

### 9.の改善目標、工夫している点など

現在は実施していませんが、今後検討します。

---

### 10.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会 \* が確保されているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

### 10.の改善目標、工夫している点など

社外研修だけでなく、社内でも積極的に研修を実施しています。研修後は伝達研修により、スタッフの資質の向上に努めています。

---

### 適切な支援の提供

### 11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

### 11.の改善目標、工夫している点など

プログラムについて検討する機会を設け、2ヶ月先まで作成、公表しています。

---

12.個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

12.の改善目標、工夫している点など

日々、児童に対して分析を行い、保護者様のニーズと照らし合わせて原案を作成し、会議を経て支援計画を作成しています。

---

13.児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

13.の改善目標、工夫している点など

会議にはスタッフ全員が関わり、児童の持つ強みの視点から児童の最善の利益につながるよう検討しています。

---

14.児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

14.の改善目標、工夫している点など

計画が更新された際はすみやかにスタッフへ共有し、計画に沿った支援が実施できる体制を整えています。支援後については、計画書に沿った支援記録を保護者様に公開しています。

---

15.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメント や、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

15.の改善目標、工夫している点など

5領域（「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」）の視点等を踏まえたアセスメントを実施している他、成育歴から現在の生活、身体能力等をアセスメントするためのシートを活用しています。

---

16.児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

16.の改善目標、工夫している点など

児童発達支援計画書には、ガイドラインにある5領域それぞれに即した、具体的な支援内容が記載されています。

---

17.活動プログラムの立案をチームで行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

17.の改善目標、工夫している点など

プログラム立案のための会議をスタッフ間で月に一回定期的に実施しています。

---

18.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

18.の改善目標、工夫している点など

様々な体験をしていただけるよう活動については常に話し合いを設けています。仮に同じ内容であっても前回の状況を踏まえてブラッシュアップするなど工夫をしています。

19.こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

19.の改善目標、工夫している点など

一日の活動の中で個別活動と集団活動があり、支援計画に則った支援を実施しています。

20.支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

20.の改善目標、工夫している点など

朝礼等で役割を話し合い、支援を実施しています。

---

21.支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

21.の改善目標、工夫している点など

一日の支援の振り返りについては、支援後の時間に確保が難しい場合は翌朝の朝礼時に必ず確認しています。

---

22.日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

22.の改善目標、工夫している点など

日々の支援の記録も活用し、そこから児童の行動の見立てを持ち、チームで支援し、結果を共有するサイクルを取り入れています。

---

23.定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

23.の改善目標、工夫している点など

個別支援計画書の更新時期もしくは目標の達成度次第で、事業所内だけでなく保護者様にもお時間をいただき、モニタリングを実施しております。その結果を元に、サービス継続の必要性や今後の目標設定を判断させていただいております。

---

関係機関や保護者との連携

24.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

#### 24.の改善目標、工夫している点など

保護者様の他、相談支援専門員、児童の所属先（保育園、幼稚園等）の先生、福祉事業所等、児童に関わらせていただいている機関で集まって議論することが出来ております。  
管理者、児童発達支援管理責任者、現場リーダーが中心となって参加しています。

25.地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

#### 25.の改善目標、工夫している点など

必要に応じ、関係機関と連携して児童の状況を共有し、支援の方向性について話し合う機会を設けています。

---

26.併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

26.の改善目標、工夫している点など

必要に応じて情報共有の機会を設け、相互理解に努めています。

---

27.就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有 \* と相互理解を図っているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

27.の改善目標、工夫している点など

移行先と連携し、支援内容等の情報共有や相互理解に努めています。

---

28.地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受け  
る機会を設けているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

28.の改善目標、工夫している点など

高い頻度ではありませんが、会議等の機会に児童と関わる専門医や専門職を招集し、助言を受けることも  
あります。

---

29.保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会が  
あるか。 \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

29.の改善目標、工夫している点など

まだ現実的に実施できている状況ではありませんが、社内資源（保育園等）や社外資源との関わりを検討  
していきます。

---

30.日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

30.の改善目標、工夫している点など

活動の様子を毎日保護者様に報告するとともに、対面でも口頭でお伝えしたり、モニタリングの機会情報共有を行い、共通の理解を得られています。

31.家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

31.の改善目標、工夫している点など

必要に応じて送迎時の引継ぎの際に対面でお話させていただいたり、お電話などで相談をさせていただいています。こちらが一方的に支援についての助言を行うのではなく、また、ご家庭での成功事例なども教えて頂くことで、相互で情報共有、情報交換を行うよう工夫をしています。また、定期的に保護者様向け交流会を実施したり、不定期ですが研修会を企画させていただいています。

保護者への説明等

32.運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

32.の改善目標、工夫している点など

契約の際に、重要事項説明書、利用契約書の読み合わせを行い、説明させていただいています。

33.児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

33.の改善目標、工夫している点など

必ず保護者様と面談（対面、電話等）でお話を伺い、児童、保護者様のご意向を最優先に考慮させていただいています。

34.「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

34.の改善目標、工夫している点など

紙面のみならずオンラインでも提示し、より確認が容易になるよう工夫しています。

35.定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

35.の改善目標、工夫している点など

主に児童発達支援管理責任者やリーダーが対応しています。対応した中身については現場スタッフにも共有し、支援に活かしていけるよう工夫しています。

36.父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

36.の改善目標、工夫している点など

定期的に保護者様同士の交流会「リッキーしゃべりば」を実施しています。また、保護者様、ご家族様も参加できるイベントを実施し、交流を深めています。

37.こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

37.の改善目標、工夫している点など

苦情やご意見について、対応できる窓口を設置しており、契約の際に説明もさせていただいています。窓口に相談があった際は速やかに状況を確認し、適切な対応ができるようにつとめております。

38.定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事 \*  
予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

38.の改善目標、工夫している点など

アプリ(HUG)やブログ、月間プログラムで情報を発信しております。今後、LINEやインスタグラムの活用も検討しています。

---

39.個人情報の取扱いに十分留意しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

39.の改善目標、工夫している点など

個人情報について、紙面で残るものは必ず鍵付きロッカーで管理しています。このほか、データ上で残るものに関して、アクセスを制限しています。また、日々研修を通してスタッフの意識の向上につとめています。

---

40.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

40.の改善目標、工夫している点など

児童の個々の特性に合わせて口頭指示か、見本を見せるかなど、情報伝達の方法についても日々スタッフ間で話し合い、工夫しています。

---

41.事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

41.の改善目標、工夫している点など

未実施であるため、今後検討していきます。

---

非常時等の対応

42.事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル \*  
等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

42.の改善目標、工夫している点など

マニュアルを策定し、保護者様には契約時に説明させていただいています。また、事業所内にも設置し、いつでも閲覧が可能な状態にしています。

---

43.業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 \*  
出その他必要な訓練を行っているか

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

43.の改善目標、工夫している点など

BCPを策定しています。災害訓練（地震、火災、水害等を想定）を実施している他、非常時の物品をそろえています。

---

44.事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

44.の改善目標、工夫している点など

児童の情報についてはアセスメントをまとめており、それをスタッフ間で周知しています。また、モニタリング時や必要に応じてアセスメント情報は更新しています。

---

45.食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

45.の改善目標、工夫している点など

医師からの指示書がある場合には、それに基づいて対応します。また、アレルギーの有無については保護者様から聞き取りは行い、おやつやお弁当に関しては持参していただく等の対応を取らせていただいています。外食活動時には、事前にメニューを確認することでリスクを回避しています。

---

46.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

46.の改善目標、工夫している点など

安全計画を作成し、避難訓練を行ったり、活動でお子様への働きかけを行っております。

47.こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

47.の改善目標、工夫している点など

アプリ（HUG）上で保護者様に周知しております。

48.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

#### 48.の改善目標、工夫している点など

日々、ヒヤリハットについて情報収集し、スタッフ間で周知、話し合いを通して再発防止に取り組んでいます。

---

#### 49.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

#### 49.の改善目標、工夫している点など

年に2回、虐待に関する研修を行っております。研修では、虐待に繋がるリスクを防ぐことが出来るように支援内容に関する情報共有を行っております。

---

#### 50.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか \*

- はい
- どちらともいえない
- いいえ

#### 50.の改善目標、工夫している点など

委員会を設けて組織として話し合いをし、決定しています。また、支援計画書にも記載しています。

---

このフォームは 株式会社ミツイ 内部で作成されました。